

農作物病害虫発生現況情報（4月） 麦 編

1 雪腐病

- (1) 3月下旬～4月中旬の巡回調査（35圃場）では、発生圃場率2.9%（平年19.3%）で平年より低かった（図1）。
- (2) 地域別では、県北部のみで発生を確認し、発生圃場率は16.7%（平年43.3%）で平年より低かった（図2）。

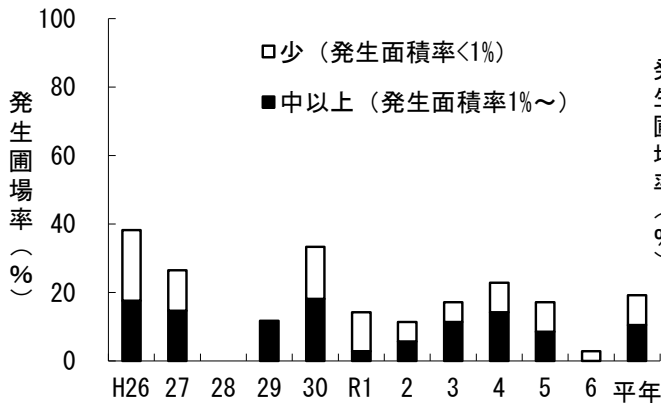


図1 雪腐病の発生圃場率の年次推移
(3月下旬～4月中旬)

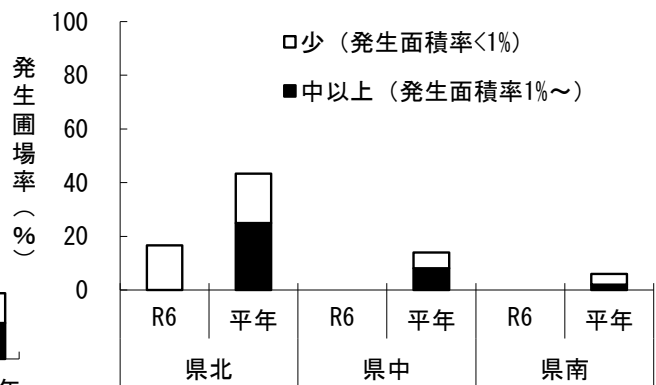


図2 雪腐病の地域別発生圃場率
(3月下旬～4月中旬)

2 萎縮病類

- (1) 3月下旬～4月中旬の巡回調査（35圃場）では、発生圃場率5.7%（平年25.4%）で平年より低かった（図3）。
- (2) 品種別では、発生を確認したのはナンブコムギのみで、発生程度が高かった。

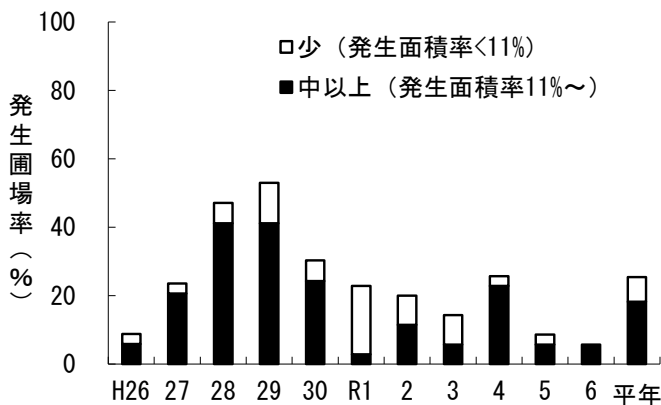


図3 萎縮病類の発生圃場率の年次推移
(3月下旬～4月中旬)

3 ムギダニ

- (1) 巡回調査圃場では、確認されなかった。